

教員免許状更新講習（選択領域18時間）開催要項

～「教科指導、生徒指導に生かす体験活動の指導」～

趣 旨：体験活動や集団宿泊活動の意義を理解し、体験活動を実施する上での指導法や安全管理のポイントについて教員自身が「①実際に体験」し、「②子供たちへの指導方法を学び」、「③学級経営や集団宿泊活動等への活用方策についても考える」ための講習を実施する。

主 催：独立行政法人国立青少年教育振興機構

期 日：令和3年8月11日（水）～8月13日（金）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター（〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1）

定 員：50名程度

対 象：主として小学校教諭

※ 小学校教諭向けの内容が多いですが、幼稚園・中学校・高等学校・特別支援学校教諭の方の参加も可能

日 程：

日付	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
8/11 (水)		受付	開講式	講義①(120分) 「学校教育における体験活動の意義」	昼食	講義②(90分) 「学校教育の現状と課題」	休憩	講義③(120分) 「通常の学級に在籍する発達障害等のある子供への指導」	休憩	履修認定試験①(45分)		
8/12 (木)		講義④(120分) 「子供の意欲・健康に関わる生活習慣の重要性」	休憩	講義⑤(90分) 「体験活動の安全管理」	昼食	実習①(120分) 「学級経営に活かせる体験活動の指導法(レクリエーション)」	休憩	実習②(120分) 「学級経営に活かせる体験活動の指導法(ネイチャーゲーム)」				
8/13 (金)		実習③(90分) 「ラジオ体操の基本と指導法(実技試験含む)」	休憩	講義・演習(120分) 「集団宿泊活動の与える教育的効果と指導法」	昼食	履修認定試験②(45分)	閉講式	※2日目の実習①・実習②に関しては、参加者が40名を超えた場合のみ、2グループに分かれて上記日程で実施します。グループ等は参加者確定後にご連絡します。				

内 容：

【8月11日（水）1日目】

講義①「学校教育における体験活動の意義」 10:00～12:00（120分）

⇒体験活動の意義と教育的効果、子供の体験活動に関する現状について理解する。

講師 國學院大學人間開発学部初等教育学科 教授 杉田 洋 氏

講義②「学校教育の現状と課題」 13:00～14:30（90分）

⇒学習指導要領や教育課程に関わる学校教育の現状と課題を理解する。

講師 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 安部 恭子 氏

講義③「通常の学級に在籍する発達障害等のある子供への指導」 14:45～16:45（120分）

⇒小・中学校等の通常の学級に在籍する発達障害等のある子供の指導を中心に、特別支援教育に関する学習指導要領のポイントや最新の情報についての理解を深める。

講師 国立特別支援教育総合研究所発達障害教育推進センター上席総括研究員（兼）センター長 笹森 洋樹 氏

【8月12日（木）2日目】

講義④「子供の意欲・健康に関わる生活習慣の重要性」 8:30～10:30（120分）

⇒子供たちが健やかに成長していくために必要な規則正しい生活習慣について理解する。

講師 瀬川記念小児神経学クリニック 理事長 星野 恭子 氏

講義⑤「体験活動の安全管理」 10:45～12:15（90分）

⇒体験活動における安全管理に関する知識と意識の向上を図るとともに、危険を回避する能力を習得する。また、子供たちに起こりやすい事例を提示する。

講師 國學院大學人間開発学部子ども支援学科 准教授 青木 康太郎 氏

実習①「学級経営に活かせる体験活動の指導法（レクリエーション）」

【1回目】13:15～15:15（120分） 【2回目】15:30～17:30（120分）

⇒学級活動をはじめとする多様な場面での子供同士の仲間づくりや体育授業時に活用できるレクリエーション等の活動を体験するとともに、その指導方法を習得する。

講師 C o C o L a (カンファタブル・コミュニケーション研究所)代表

(元公益財団法人日本レクリエーション協会レクリエーション支援者育成チームマネージャー)

小久保 信幸 氏

実習②「学級経営に活かせる体験活動の指導法（ネイチャーゲーム）」

【1回目】13:15～15:15（120分） 【2回目】15:30～17:30（120分）

⇒学級活動をはじめとする多様な場面での子供同士の仲間づくりや協力し合い課題解決を目指す活動等を体験するとともに、その指導方法を習得する。

講師 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会常務理事ネイチャーゲームトレーナー

井上 満 氏

【8月13日（金）3日目】

実習③「ラジオ体操の基本と指導法（実技試験含む）」 8:30～10:00（90分）

⇒学級活動をはじめとする多様な場面での子供同士の仲間づくりや体育授業時に活用できるラジオ体操等の活動を体験するとともに、その指導方法を習得する。

講師 日本体操研究所 所長 長野 信一 氏

講義・演習「集団宿泊活動の与える教育的効果と指導法」 10:20～12:20（120分）

⇒学習指導要領の内容を踏まえ、集団宿泊活動の与える教育的効果とその指導法について理解する。

講師 国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター全国広域主幹 小林 真一 氏

《履修認定試験について》

履修認定試験は1日目と3日目に45分×2回（計90分）で実施いたします。

8月11日（水）17:00～17:45（45分）

8月13日（金）13:20～14:05（45分）

【申込フォーム】

受講料：18,000 円

【ホームページバナー】



申込方法：

① パソコンからの申込の場合

下記URLまたは国立青少年教育振興機構ホームページ内にある『事業申込』ページから申込フォームに必要事項をご入力ください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe-ly1A32jQeBBnOhrYmI_qWLDU7OivoNf08rwXvm6m4zLrQ/viewform

② スマートフォンからの申込の場合

右上記QRコードを読み込み、申込フォームに必要事項をご入力ください。

③ 申込期間 【6月16日（水）～ 7月31日（土）】

④ 申込み期間終了後、8月4日（水）を目安に、申込いただいた方へ「参加にあたって（通知文）、本受講申込書（当日受付にて提出）」をメールにて送付いたします。

※申込フォームへ入力し、送信ボタンを押しますとご入力いただいたメールアドレス宛へ入力内容の確認メールが自動送信されます。そちらで申込は完了となります。

※確認メールが届かない場合には、入力したメールアドレスに誤りがあるか、ご自身のPC等が迷惑メールとして受信してしまっている可能性がありますので、ご自身のPC等をご確認いただくとともに、下記問い合わせ先までお電話をお願いいたします。

その他：

- ① 期間中の食事については各自でおとりください。当施設内にレストラン、売店等があります。また宿泊が必要な方は、各自でご手配願います。
- ② 参加に際して頂いた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- ③ 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
- ④ 本事業において、傷害保険等には加入いたしません。講習中の怪我等による治療費請求等は、各自で加入済みの保険でご対応願います。

【問い合わせ先】

独立行政法人国立青少年教育振興機構 企画課指導者養成係

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

電話：03-6407-7713（担当：池田、國定） FAX：03-6407-7699 E-mail：honbu-yousei@niye.go.jp

（機構HP https://www.niye.go.jp/services/plan/teaching_certificate.html）